

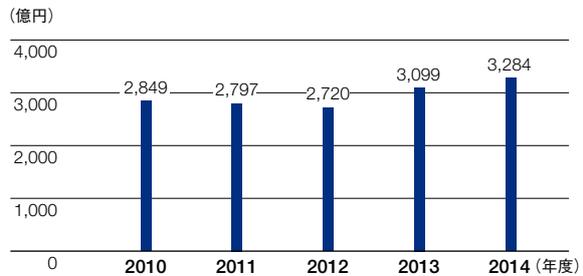
会社概要

シチズングループは、「市民に愛され市民に貢献する」を企業理念に、時計事業で培ってきた小型化技術・精密技術・低消費電力技術などを活かした多彩な事業をグローバルに展開しています。

企業データ (2015年3月31日現在)

社名	シチズンホールディングス株式会社
設立	1930年5月28日(創業1918年)
本社所在地	〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12
代表者	代表取締役社長 戸倉 敏夫
資本金	326億4,889万円
従業員数	19,173名(連結)
売上高	3,284億円(連結)
上場	東京証券取引所第一部

売上高推移



事業別売上高比率



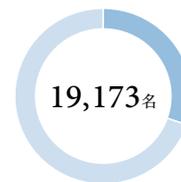
■ 時計	52.5%
■ 工作機械	15.7%
■ デバイス	20.6%
■ 電子機器	7.5%
■ その他	3.7%

地域別売上高比率



■ 日本	32.8%
■ アジア	31.1%
■ アメリカ	21.1%
■ ヨーロッパ	14.0%
■ その他	1.0%

地域別従業員比率



■ 国内	5,850名	30.5%
■ 海外	13,323名	69.5%

主要製品

時計事業

“技術と美の融合”。最新のテクノロジーと、繊細な美しさが溶け合うことで生まれる新しい価値を創造しています。



工作機械事業

自動車、医療、IT関連業界向けの小径精密部品加工や油空圧、建機業界向けの中径短尺部品加工に工作機械を開発し、提供しています。



デバイス事業

時計製造で培った小型・精密加工技術を応用し、社会を支えるさまざまな電子機器に製品を提供しています。



電子機器事業

健康管理から情報機器まで、暮らしとビジネスのさまざまなところで、新しい便利さと快適さを創造しています。



その他の事業

遊技用機器向けの独自システム、マリッジリングなどの宝飾品、アイススケートなどのレジャーサービスを提供しています。



中期経営計画の進捗状況

シチズングループは現在、中期経営計画「シチズングローバルプラン2018」に取り組んでいます。

2015年度はその3年目にあたり、成長戦略のための強固な土台づくりの最終年度となります。残された課題に取り組み、次の成長ステージに向けた構造改革・風土改革を確実に実行していきます。

「真のグローバル企業」を目指して

～スピードと活力の溢れる企業グループへ～

中期経営方針

1. 時計事業、および時計製造で培われた強みを活かせる領域にフォーカスし、カテゴリトップクラスのグローバル競争力を持つ事業の集合体を目指す。
2. 中国・アジア新興国を戦略市場と位置づけ、売上拡大と効率化を同時に進め、利益成長を加速する。

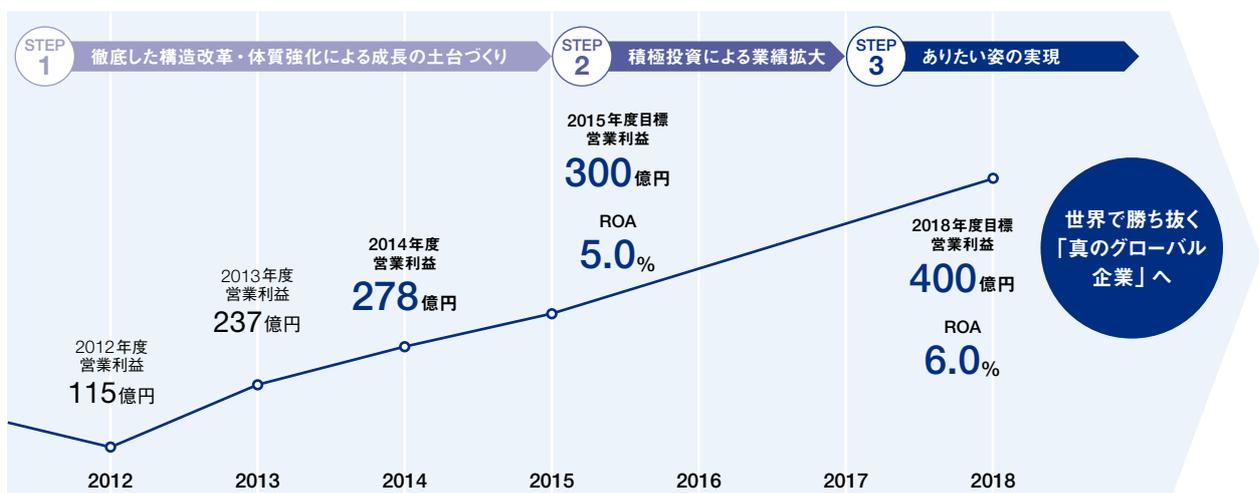
課題への対応

1. 事業ポートフォリオの明確化
2. 製造力の強化
3. 人の生産性改善と人材力強化
4. アジア市場へのマーケティング対応

具体的戦略を実現するCSR上の取組

1. 環境配慮型製品の開発・製造
2. 人材の育成
3. ダイバーシティへの対応
4. 地域社会とのより良い関係性の構築

中期経営計画のステップイメージ



2014年度は、前年度から取り組んできた「徹底した構造改革・体質強化による成長の土台づくり」のため、最も重要な人の生産性の改善と人材力の強化を推進しました。

階層別の研修を中心とした新たな教育システムの導入や女性のキャリア研修、マネジメント層を対象にしたダイバーシティ研修など、人材の育成にも取り組みました。

また、グループ成長の核に据えている時計事業では、

新たにシチズンブランドの信念を表現する言葉「BETTER STARTS NOW」を発信。今後はこのブランドステートメントのもと、時計事業の全従業員が共通の目標に向かって、ブランド戦略を推進していきます。

後期の成長戦略へ向かうブリッジの年となる2015年度は、成長のための強固な土台づくりを完成させる重要な年となります。シチズングループ全従業員が一丸となり、歩みを止めることなく「真のグローバル企業」を目指していきます。